

第33回 品質工学研究発表大会

RQES 2025 S

P
R



浜田 和孝

品質工学会理事・副会長
研究発表大会実行委員長

“実践知” 広がる領域

第33回品質工学研究発表大会は、統計数理研究所を会場にハイブリッド開催します。
品質工学は技術課題の解決にとどまらず、モノづくりの現場はもちろん、教育や人材育成、さらには社会課題の解決にも応える実践知として、その領域を広げ続けています。
本大会では、生成AI（人工知能）やベイズ最適化といった先端技術との融合に加え、現場での実践や教育分野での展開など、多彩な取り組みが報告されます。
分野を越えた知見の交流が、品質工学の未来を開く契機となることを願い、有意義な議論と学びの場になることを期待しています。



佐藤 吉治

品質工学会 会長
コマツ 技術顧問

経営判断・技術評価の指針に

今年も品質工学研究発表大会を開催できることを嬉しく思います。
昨今、国内外の状況はこれまで以上に不確実性や不透明さが増しており、企業にとって厳しい経営環境が続いています。こうした困難な時期にこそ、品質工学会が掲げる「社会損失低減による社会の自由の総和の拡大」という理念が経営判断や技術評価の指針になると確信しています。
昨年から本大会では特定のテーマを設けず、多様な視点からの発表や議論の場となることを目指しています。社会損失低減を志す多くの方々がこの大会に集われ、さらに知見を広げ、深められることを期待しております。

最先端に触れ新たな知見

7月3日－4日 / 統計数理研究所 (東京・立川市)

一般社団法人

品質工学会

Robust Quality Engineering Society

“仕事のムダ、まだ続けますか？”

品質工学で“試行錯誤”に頼らない技術開発を可能に

自動車・電機・医療・食品など多くの現場で、大きな成果
多くの事例を活かし、設計と生産に革新を起こす“技術評価”の知恵

品質工学会は、その理論と実践を結ぶプロフェッショナルの組織です

詳細・入会方法は <https://www.rqes.or.jp> をご覧ください

品質工学の実践と普及への貢献に対して

品質工学会 日本規格協会理事長賞

を贈り、これを表彰しています

実験を通してロバスト設計の有効性を体感できるコース

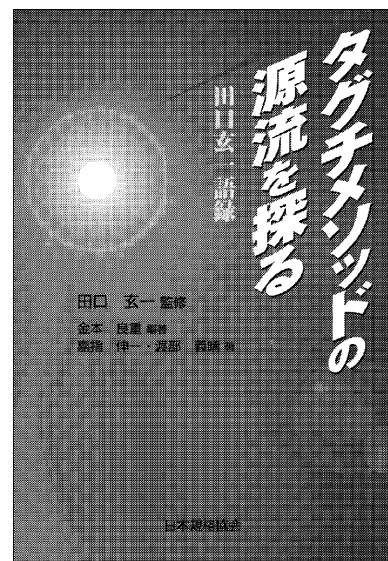
品質工学
セミナー

体験型演習で学ぶ タグチメソッド実践コース

2025年
9月25日(木) 26日(金) 開講!

品質工学の哲学がつまった
「タグチメソッドの源流を探る田口玄一語録」
を参考書として使用!

詳しくは…



価格 2,530 円 (税込) A5判・214頁

品質工学 各賞を選定

【公益財団法人 精密測定技術振興財団品質工学賞 論文賞】

◇金賞

「MTシステムによる触媒劣化診断」
熊谷賢一（ヤマハ発動機）

◇銀賞

「波形データを用いたMT法による製品同一性管理と
単位空間の作成」
森芳和（ツムラ）／及川直毅、矢野耕也（日本大学）

◇銀賞

「田口の考え方の構造化：技術開発に対する品質工学
—技術開発の目的」
衛藤洋仁（いすゞ自動車）
安藤力（富士フィルムビジネスイノベーション）

【品質工学会 ASI賞】

「洗濯槽洗浄剤の処方設計
—洗濯により生じる弊害項目への対応」
岸知男、安藤欣隆、秋元美由紀、上杉一夫（エスケー石鹸）

【第10回 品質工学会日本規格協会理事長賞】

富山高等専門学校 品質工学研究グループ（山本桂一郎、
水谷淳之介、早川幸弘〈富山高等専門学校〉）／畠山鎮
（YKK）

【2025年 品質工学会学生賞】

「ダイナミックセル生産方式における保全管理の最適化の
ためのデータ駆動型状態監視システムの研究」
大森哉瑠（埼玉工業大学大学院工学研究科
博士前期課程2年 機械工学専攻）

【2025年度 田口賞】

該当者なし

（敬称略）

*各賞の詳細は品質工学会のホームページへ

品質工学の未来 多角的に議論

統計学者の田口玄一博士が
ほぼ独学で築き上げた品質工
学は、品質の定義、機能性評
価、基本数理、手法としての
実験計画、工程管理、品質管
理、多次元データの処理、パ
ターン認識まで含む、多様性
のある学問となっている。

年に1回開催する品質工学
研究発表大会では、メインテ
ーマとサブテーマを設定して
いたが、昨年からあえてテ
ーマを設定せず、幅広い視点で
発表や議論を行う場として実
施している。

われ、発表者と直接議論でき
るポスター展示や、パネル討
議も実施する。品質工学の最
前線に触れて新たな知見を得
る機会を提供するとともに、
品質工学の未来について多角
的に議論が交わされる大会を
目指す。

品質工学会は7月3、4の両日、東京都立川市の統計数理研究所で「第33回品質工学
研究発表大会（RQES2025S）」を開催する。参加申し込みの締め切りは20日。
詳細は品質工学会ホームページ（www.rqes.or.jp）の大会特設ページへ。